

令和5年6月4日

卓球部顧問・指導者・関係者の皆様へ

大会参加校・協力校のみなさんへ

東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部委員長

東京都立野津田高等学校 平 雅行

第73回 関東高等学校卓球大会のお礼

みなさんこんにちは。東京都高等学校体育連盟卓球男子専門部委員長、東京都立野津田高等学校の平雅行です。

お陰をもちまして、8年ぶりに東京都で関東高等学校卓球大会を開催することができましたこと感謝申し上げます。

この歴史ある関東高等学校卓球大会ですが、3年前は新型コロナウイルスの影響で初めて中止になりました。そして一昨年度と昨年度はコロナ禍での大会開催でしたので、大会会場への入場人数や応援、選手の声出しなど多くの制限がかかった中での大会でした。ようやく今までの生活が戻ってきたかと思いますが、競技初日の入場制限など完全に元に返すことができず申し訳ありませんでした。

しかしこの大会期間中、特に高校3年生たちは持てる力を存分に発揮してくれ、思い出に残る大会になったのではないかと考えております。そして会場では、多くの指導者の方や高校生みなさんから大会開催に対する感謝の言葉をいただき、我々役員がみなさんから力を頂戴しました。ありがとうございます。また、今大会は出場した選手だけではなく、多くの高校生卓球部員や先生方に大会を手伝ってもらいました。この場を借りて御礼申し上げます。

卓球部顧問・指導者の皆様におかれましては、何よりも部活動に一所懸命に取り組んできた生徒のことを思い、次の目標を定めながら前向きで活力のある高校生活を過ごすことができるように、これからもご指導ご支援をお願いいたします。

最後に、『而今（じこん）』という言葉を生徒卓球部員に送ります。これは、「今という瞬間は二度と戻ってはこない。過去や未来をあれこれ思い悩むのではなく、今、この瞬間を大切に生きていく。」という意味です。

これからの学校生活や人生で、思い悩み、また迷う瞬間も多くあるかと思いますが、過去は変えることができませんし、未来も思い通りにはなりません。今を精一杯過ごすことはできます。この積み重ねこそが充実した人生につながるのです。

高校生諸君がこれからさらに活躍できるように願い、この言葉を紹介しました。今後のご健闘をお祈りいたします。